



通学方法

- 茨城交通バス 石塚車庫下車徒歩20分
- スクールバス(本校昇降口前発着)

朝 水戸駅北口7番乗場	7時30分発
赤塚駅北口2番乗場	7時32分発
夕 水戸駅行 本校昇降口	16時55分発
	17時34分発
赤塚駅行 本校昇降口	17時46分発

※本校へのバス通学者にはバス定期代の一部が後援会から補助されます。



平成29年4月から運行が開始された赤塚駅発双葉台経由のスクールバス



Mito Sakuranomaki JOHOKU

茨城県立
水戸桜ノ牧高等学校 常北校

〒311-4306茨城県東茨城郡城里町春園1634

TEL.029-288-2028/FAX.029-288-4969

E-mail:koho@johoku-h.ibk.ed.jp

URL:http://www.johoku-h.ibk.ed.jp



茨城県立
水戸桜ノ牧高等学校 常北校
2025 学校案内



至誠 勤勉 協和
「sincerity」「diligence」「consonance」

- Enjoy Your School Life! -

校訓／至誠・勤勉・協和

水戸桜ノ牧高等学校常北校へようこそ!

本校は、「至誠・勤勉・協和」の校訓のもと、教職員・生徒・保護者が一丸となって学校づくりに励んでいます。少人数授業や習熟度別授業、一人一人の進路希望に合わせたキャリア教育などに力を入れており、皆さんの学力向上と進路実現を目指します。

また、「ツール・ド・常北」やスキルアップ宿泊研修、文化祭である春園祭などの魅力的な学校行事のほか、地元企業や地域の皆様のご支援を受けながら、インターンシップ等の様々な進路行事・探究活動などを通して、皆さんの能力と可能性を育てます。

沿革

昭和25年 4月	県立水戸農業高等学校石塚分校(定時制)として開校
昭和34年 4月	全日制普通科設置 定時制農業科募集停止
昭和38年 3月	石塚分校最後の卒業式
昭和38年 4月	県立常北高等学校開校
昭和60年 4月	文部省より勤労体験学習推進校に指定(2年間)
平成 6年 4月	ブレザー型制服採用
平成24年10月	創立50周年記念式典挙行
平成25年 3月	常北高校最後の卒業式
平成25年 4月	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校開校
令和 4年 4月	新制服の採用
令和 4年 6月	常北校開校10周年記念式典挙行
令和 6年 4月	文科省より高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)の採択校に決定



あなたの可能性を高める

「常北キャリアアッププログラム」

社会で生きる力を育成するため、コミュニケーション能力や思いやり、協働的にものごとに取り組む態度を培う様々な教育を行っています。

1.いのちの出前授業



妊娠の経過や出産時の様子、子育ての大変さや喜びなどの貴重な話を聞いて、いのちの大切さを学びます。

2.コミュニケーション演習



探究的なグループ活動を通して場に応じた聴き方・話し方を身に付けます。

3.スキルアップ宿泊研修



仲間と宿泊をしながら、体験活動等に取り組みます。(令和6年度は「モビリティリゾートもてぎ」で実施予定です。写真は令和5年度のBritish Hillsにおける英会話宿泊研修の様子。)

4.DXハイスクール事業

令和6年度から、文部科学省による高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)採択校に指定され、ICT機器(ハイスペックPC、3Dプリンタ、動画・画像生成ソフト等)を整備し、それらを活用した様々な課外活動を計画中です。

令和6年度は、外部講師によるデジタル課外活動(動画編集や3Dプリンタの活用、アプリ開発体験など)の実施を予定しています。

教育課程

一人一人を大切に、わかりやすい授業

朝読・朝トレ、習熟度別少人数授業の実施などを通して基礎学力を育成します。3年時には生徒一人一人の希望・適性に応じて履修科目を選択し、進路実現を支援します。

〈進学希望者向けコース〉

数学Bおよび論理・表現Ⅱ選択で、英数の授業時間を多くして大学や短大・専門学校・公務員などの合格を目指します。

〈就職希望者向けコース〉

ファッション造形基礎および情報Ⅱ選択で、実務的な能力を身につけながら各種資格の取得も目指します。

学年	科目(単位)	現代の国語(2)	言語文化(2)	公共(3)	数学I(4)	地学基礎(3)	体育(3)	保健(1)	音楽I(2)	英語コミュニケーションI(4)	家庭総合(2)	情報I(2)	総合(1)	
1年生														
2年生		文学国語(2)	国語表現(2)	地理総合(3)	歴史総合(2)	数学A(3)	化学基礎(4)	体育(3)	保健(1)	音楽II(2)	英語コミュニケーションII(2)	論理・表現I(2)	家庭総合(2)	総合(1)
3年生		文学国語(2)	国語表現(2)	選択科目 日本史探究(5)	数学II(4)	生物基礎(4)	体育(3)	英語コミュニケーションII(3)	選択科目 ファッション造形基礎(2)	選択科目 数学B(2)	選択科目 論理・表現II(3)	選択科目 情報II(3)	総合(1)	
				選択科目 世界史探究(5)										

少人数教育を活かし、生徒一人一人の希望と適性に配慮した、個別最適なキャリア教育を行っています。
過去5年間に於いて、進学希望者は進路決定率100%を継続中であり、就職希望者も高い進路決定率を達成しています。常北校は、以下のような取り組みを中心に進路指導に力を入れています。

学びの定着に堅実な対応

- 少人数制授業
- 習熟度別授業
- 朝の学習トレーニング
- ICT機器の活用

1 朝のトレーニング



英語・数学・国語の基礎学力を身につけて授業をサポートします。

個別最適な学びの支援

- 放課後・夏期課外の実施
- スキルアップ宿泊研修
- 資格取得を目指した個別指導
- いのちの出前授業

2 進路ガイダンス



専門の講師を招いて、様々な活動に取り組みながら、卒業後の進路実現を目指します。

進路実現を全面的にサポート

- 進路ガイダンス
- 3年生による進路講話
- 卒業生進路講話
- インターンシップ

3 進路相談会



希望する進路の実際を肌で感じる機会です。

4 3年生による進路講話



進路が決定した3年生の代表が、後輩たちに体験談を伝えます。

5 卒業生進路講話



卒業生を講師として招き、進路決定に必要なことを伝えてくれます。

6 インターンシップ



2年生全員が夏休みに実際の企業現場に行き、職場体験を行います。

直近5年間の卒業生進路状況

主な進学先	
【四年制大学】	常盤大学 国際武道大学 産業能率大学 茨城女子短期大学 常盤短期大学
【短期大学】	アジア動物専門学校 茨城県立産業技術短期大学校 茨城県立産業技術短期大学校併設 水戸産業技術専門学院 茨城県立農業大学校
【専修学校】	いばらき中央福祉専門学校 茨城北西看護専門学校 大原ビジネス公務員専門学校 水戸校 大原簿記情報公務員専門学校 水戸校 鯉淵学園農業栄養専門学校 晃陽看護栄養専門学校 中川学園調理技術専門学校 日本工学院専門学校 ハンタゲームアカデミー 文化デザイン学院 水戸IT情報クリエイター専門学校 水戸経理専門学校 水戸自動車大学校 水戸電子専門学校 水戸日建工科専門学校 水戸ビューティカレッジ リリーこども&スポーツ専門学校

主な就職先	
(株)アミノ(うまい鮎助) (株)かわねや (株)コメリ (株)まごて (株)ヤマダデンキ (株)レフィーユ (株)アコーディア・ゴルフ (株)アベックス (株)イトウ (株)カクライ (株)カラフル (株)川又感光社 (株)ケアレジデンス (株)サカイ引越センター (株)中央国際ゴルフ倶楽部 (株)ヨークベニマル (株)旭物産 (株)家具の八木沢 (株)国分電機 (株)小杉設楽 (株)中川製作所 水戸工場 (公財)茨城県開発公社 (福)親愛会 ケアステーション梅寿園 (福)親愛会 ケアステーション城里 (福)親愛会 ケアステーション藤が原 (福)木庫会 (有)あおとり	(有)エルベインターナショナル (有)シン建設 (有)鳴原コンクリート (有)石川保商店 AL-SOK茨城(株) アイジー工業(株) 新光エンジニアリング株式会社 日立支部 品川重工(株) 水戸工場 朝鮮厨房秋や ハローバグ 日立建機(株) 日立建機ロジテック(株) 常陸森紙業(株) 鋒田電気(株) 星野工業 伊藤電気管理(株) (株)金子物産 車司建築 佐川急便(株) (株)共貨物自動車(株) 三井(株)関東第三工場 日本ジフィー食品(株) 陸上自衛隊

恒例の伝統ある「ツール・ド・常北」をはじめとした多彩な学校行事で、皆さんの豊かな学校生活を応援します。



クラスマッチ



ツール・ド・常北



修学旅行(2年生)



ギネス常北



1日HR(3年生)



3年生を送る会



体育祭



春園祭(文化祭)



芸術鑑賞会

体育祭・春園祭(文化祭)・芸術鑑賞会はこの順で3年に1度の開催になります。(令和7年度は春園祭の予定です。)

JOHOKU 常北校年間スケジュール

年間スケジュール	4月 Apr	5月 May	6月 Jun	7月 Jul	9月 Sep	10月 Oct	11月 Nov	12月 Dec	1月 Jan	2月 Feb	3月 Mar
4月	● 始業式 ● 入学式 ● 新入生オリエンテーション ● 面談週間 ● ボランティアデー	● 生徒総会 ● 1学期中間考査	● クラスマッチ ● 保護者面談 ● 卒業生進路講話 ● 1学期末考査	● 学校公開① ● 終業式 ● オープンスクール ● SNS講話	● 始業式 ● 朝トレコンクール① ● 就職試験開始(3年生) ● 2学期中間考査	● ツール・ド・常北 ● 防災講話	● 学校公開② ● 2学期末考査 ● 体育祭・春園祭・芸術鑑賞会(それぞれ3年に1度実施) ● スキルアップ宿泊研修(1年生)	● 生徒会役員選挙 ● 修学旅行(2年生) ● 1日HR(3年生) ● ギネス常北 ● 終業式	● 始業式 ● 学年末考査(3年生) ● AED講習会(2年生) ● 3年生を送る会	● 3年生による進路講話 ● 学年末考査(1・2年生)	● 卒業式 ● 修了式 ● 進路相談会(2年生)



仲間とともに全力で！
もうひとつのスクールライフ

多くの生徒が、運動部や文化部で仲間との絆を感じながら熱く頑張っています。

運動部



ボクシング部



卓球部



弓道部

文化部



パソコン部

直近5年間の部活動のおもな実績

ボクシング部

- 関東高校茨城県予選
ライトウェルター級 優勝(令元)
ウェルター級 優勝(令5)
ミドル級 優勝(令4、令3)
- 関東大会
ライトウェルター級 第3位(令元神奈川)
ウェルター級 出場(令5山梨)
ミドル級 準優勝(令5東京)
- 全国高校総体茨城県予選
ライトウェルター級 優勝(令元)
ミドル級 優勝(令4)
- 全国高校総体
ライトウェルター級 出場(令元宮崎)
- 関東高校選抜茨城県予選
バンタム級 優勝(令5)
ライトウェルター級 優勝(令5)
- 関東高校選抜大会
バンタム級 出場(令5東京)
ライトウェルター級 第3位(令5東京)
ミドル級B 優勝(令3埼玉)
- 国民体育大会(現国民スポーツ大会)
ライトウェルター級 出場(令元茨城)

卓球部

- 関東高校卓球大会水戸地区予選
女子学校対抗 準優勝(令3)
女子シングルス ベスト16(令5)

- 関東高校卓球大会茨城県予選
男子シングルス 出場(令元)
男子ダブルス 出場(令元)
女子学校対抗 出場(令3)
女子シングルス 出場(令5、令元)
- 全国高校卓球選手権大会水戸地区予選
男子学校対抗 第5位(令元)
男子シングルス ベスト16(令元)
女子学校対抗 第5位(令3)
- 全国高校卓球選手権大会茨城県予選
男子学校対抗 出場(令元)
男子シングルス 出場(令元)
女子学校対抗 出場(令3)
女子シングルス 出場(令5)

- 全日本卓球選手権大会ジュニアの部水戸地区予選
男子ダブルス ベスト16(令4)
女子シングルス ベスト8(令2)、ベスト16(令2)
- 全日本卓球選手権大会ジュニアの部茨城県予選
男子シングルス 出場(令元)
男子ダブルス 出場(令4、令元)
女子シングルス 出場(令5、令2、令元)
女子ダブルス 出場(令5)

- 水戸地区高校卓球新人(団体)戦大会
男子学校対抗 第7位(令元)
- 茨城県高校卓球新人(団体)戦大会
男子学校対抗 第7位(令元)
女子学校対抗 ベスト16(令元)

- 水戸地区高校卓球新人(個人)戦大会
男子シングルス 第3位(令元)
男子ダブルス ベスト16(令元)
女子シングルス ベスト16(令5)
女子ダブルス 準優勝(令5)、第3位(令元)

- 茨城県高校卓球新人(個人)戦大会
男子シングルス 出場(令元)
男子ダブルス 出場(令元)
女子シングルス 出場(令5、令元)

弓道部

- 全国高校弓道大会茨城県予選
男子 出場(令5、令4、令3、令元)
女子 出場(令5、令4、令3、令元)
- 茨城県高校弓道個人選手権大会(関東選抜大会茨城県予選)
男子 出場(令5、令4)
- 茨城県高校弓道新人大会(全国選抜大会茨城県予選)
女子 出場(令3、令2)

パソコン部

- 日本語ワープロ検定試験
1級 合格(令5、令4、令2)
準1級 合格(令4、令元)
2級 合格(令4、令3、令2、令元)
- 情報処理技能検定試験(表計算)
1級 合格(令5、令2)
2級 合格(令5、令4、令2、令元)

New Topic
城里町による給食スタート

令和6年9月から城里町の給食提供事業(有料)が始まります。希望者に対して、バランスのとれた給食を提供します。



常北校の制服

Winter Style

ブレザー/スラックスorスカート
Yシャツorボタンダウンorブラウス
ネクタイ

Summer Style

スラックスorスカート
本校指定ポロシャツ
(白・サックスブルーの2色)

常北校生からのメッセージ



生徒会長
吉田 百莉奈さん(2年 常北中出身)

常北校は、豊かな自然を背景に、素直で、とてもユーモアあふれる生徒たちがたくさん学んでいる学校です。県立高校の中で唯一の分校であり、各学年一クラスずつの小さな学校のため、先輩後輩の垣根を越えて、仲良く学校生活を送ることができるという点も常北校の魅力の一つです。また、みんな元気で、「やるときはやる!」というけじめがしっかりついているところも、常北校のよいところだと思います。私たちのクラスでは、昨年度のクラスマッチで一致団結して取り組んだ結果、目標としていた総合優勝を勝ち取ることができました。それぞれの種目で優勝を目指して頑張った末の総合優勝だったので、クラスの親睦も深まり、とても思い出に残っています。

行事としてのインパクトは、「ツール・ド・常北」が一番です。約35kmの長い道のりを自転車で行くという初めての経験を通して、諦めないことの大切さを学ぶことができます。辛いときは友達同士で互いに励まし合うことで、友情も深められる素晴らしい行事だと思います。昨年度は芸術鑑賞会でしたが、今年度は体育祭、来年度は文化祭という3年に一度ずつの大きな行事も開催されます。高校生活で一回ずつしか味わえないビッグイベントのため、在校生もとても楽しみにしています。

常北校には、「ギネス常北」などここでは紹介できなかったユニークな行事が他にもたくさんあります。小さい学校ならではの魅力がたくさん詰まった学校です。それらの魅力を一緒に発見しませんか?少しでも興味のある方は、是非常北校を一度訪れてみてください。在校生一同いつでもお待ちしております。



立原 成築さん(2年 勝田第三中出身)

私が通う常北校は、先輩・後輩関係なく笑い合える学校です。先生方もとてもフランクで、入学してすぐに馴染むことができました。学校行事には、3年に1度の大きなイベントである体育祭や文化祭、芸術鑑賞会があります。特に文化祭は、学年を問わず、全生徒にとって楽しみな人気行事です。次回は私たちが3年生となる令和7年度なので、今から楽しみにしています。毎年開催されるクラスマッチも欠かせません。クラスマッチでありながら、学年対抗戦であり、下級生にとっては先輩の厚い壁に挑戦する闘いになります。そして、私が1年間過ごしてみて、1番インパクトの強かった行事が、「ツール・ド・常北」です。35kmも自転車で行くという「最悪」かつ「最高の」行事です。なぜ「最悪」かは、もちろん疲れるからです。足だけでなく、参加者全員がもれなく全身筋肉痛を味わうこととなります。しかし、その疲れを吹飛ばす達成感が身体中を満たしていきます。その達成感が身体を巡っていく感覚は、走りきったものにしか味わえない「最高の」感覚なのです!この感覚を味わうために、是非常北校に入学してはどうでしょうか。

また、常北校には、これらの行事よりも楽しいことがあります。それは日常生活です。日々の生活を共にするクラスメイトとの楽しいやりとり、いつも明るく接してくれる先生方や先輩方との会話(もちろん勉強も頑張っています!)など、常北校に入学すれば楽しい高校生活が待っているはず。私たちと一緒に、常北校で充実した高校生活を送りましょう!



中澤 明菜さん(3年 国田義務教育学校出身)

私の通う常北校は、挨拶の絶えない元気な学校です。廊下ですれ違ったら、「こんにちは!」と元気よく挨拶を交わします。相手の目を見て挨拶をしている生徒が多いので、挨拶に対する一人一人の意識が高いと感じています。そのため、校内の雰囲気はとても明るく、過ごしやすい学校です。

また、各学年が一クラスという小さな学校ですが、自然が豊かで、少人数のため授業に集中しやすい環境が整っています。授業はとても分かりやすく、テスト対策にも力を入れています。さらに、授業で分からないことがあったら、すぐ先生や友達に聞くことができます。少人数のよいところだと思います。先生方の信頼も厚く、充実した学校生活を送ることができます。

次に、常北校では様々なイベントがあります。その中でも常北校ならではの行事が、「ツール・ド・常北」という伝統行事です。城里町の自然を感じながら、坂道の多い約35kmのコースを自転車で行くという苦楽をともにすることで、友達との友情が深められます。その他にも、文化祭や体育祭があり、みんなで練習をしたり、協力して何かを作り上げたりして、青春のひと時を味わうことができます。このようなイベントがあることで、常北校の生徒の絆が深まり、一生の思い出に残る学校生活を送ることができるのだと思います。先生方も優しく、いつでも相談ののってくれ、面白い先生もたくさんいます。

この自然豊かな常北校で、毎日が楽しいと思えるような高校生活を送ってみませんか?



西野 彪雅さん(1年 常北中出身)

私の入学した常北校は各学年1クラスずつしかない小さな学校です。しかし、小規模校だからこそその魅力がたくさんあります。

まず、魅力に感じたことは、学校全体が元気で明るく、活気に満ちあふれているところです。廊下ですれ違えば、「おはようございます」「こんにちは」と必ず挨拶が聞こえてきます。挨拶は当たり前なことかもしれませんが、当たり前なことを当たり前に行けるところが常北校の魅力につながっていると思います。

次にクラスの人数が少ないので、先生方が一人ひとりに親身になって教えてくれるため、勉強が嫌だった人でも、自然と学校が好きになって、常北校に通うのが楽しいと感じられるようになります。

最後は、学校行事が豊富にあることです。文化祭や体育祭は、3年間で1度ずつの開催ですが、高校生ならば必ず経験したいイベントです。5月に実施した体力テストは、全校生徒で一斉に取り組み、みんなで応援し合う雰囲気が、とても印象に残りました。修学旅行では、アンケートで行きたい場所を決めました。クラスメイトと楽しめるイベントであり、とても楽しみにしています。その中でも、「ツール・ド・常北」に一番期待しています。地元の城里町の自然の中を約35kmにわたって自転車で行く経験は初めてのことなので、今からとてもワクワクしています。

このように、常北校では様々な魅力があり、最高に盛り上がり、最高の思い出を作ることができる最高の場所だと感じています。これらは、あくまでも私の考えた常北校の魅力なので、他にもまだまだたくさんあると思います。是非皆さんも入学して、私たちと一緒に、常北校の魅力を発見してみてください。